

## 平成13年度小中学校教育課程実施状況調査教科別報告書の作成について

### 1 趣 旨

平成13年度小中学校教育課程実施状況調査の教科別分析結果を報告書の形でとりまとめ、その普及を図ることで、今後の学校における指導の改善に資する。

### 2 報告書の種類

小学校：国語，社会，算数，理科 教科別計4冊

中学校：国語，社会，数学，理科，英語 教科別計5冊

### 3 教科別の各報告書の内容・構成

第1章 平成13年度小中学校教育課程実施状況調査の結果概要（全教科共通）

第2章 （各教科の）調査結果の概要及び指導上の改善

基本的な構成は、学年別とする。

なお、教科によっては、各学年を通じた特徴や問題作成の工夫、質問紙調査の結果分析についての記述を別の章立てとしたものもある。

（参考資料） 問題作成委員会，分析委員会名簿等

### 4 分析担当組織等

教科ごとに、外部の協力者から構成される分析委員会を組織して分析を行い、その結果を取りまとめた（分析委員会の名簿は、参考資料として添付）

分析に当たっての留意点については、次の通り。

内容や領域、評価の観点等を単位に問題をいくつかのまとまりに分け、その中で共通的に見いだせる特色等を基に指導上の改善点を指摘することに努める。

ペーパーテストの結果分析においては、問題冊子1種類当たり、解答記入済みのペーパーテスト調査票を学校からそれぞれ無作為に200部回収し（100校から1校当たり、男女各1名分）、分析の参考とする。

#### （参考）本調査のこれまでの経緯

平成14年1月24日 中学校第3学年について調査実施

平成14年2月21日 小学校第5，6学年，中学校第1，2学年について調査実施

平成14年12月13日 結果概要，全調査問題，ペーパーテスト集計結果，質問紙調査集計結果公表